

議員と語るろう会



令和元年7月27日、28日に那珂市議会「議員と語るろう会」を開催し、テーマごとに3つのグループに分かれ、座談会方式での意見交換を実施しました。
ここでは、市民の皆様からいただいたご意見の一部を紹介します。

◆開催概要

◎ふれあいセンターごだい

令和元年7月27日（土）
午前9時30分～正午
一般参加者11人 出席議員10名

◎那珂市立図書館

令和元年7月28日（日）
午前9時30分～正午
一般参加者19人 出席議員10名

テーマ① 防災と環境について

○防災無線の活用の仕方、運用を検討してください。

○ごみ集積所にゴミステーションを設置してほしい。

○各学校が避難所になっているが高齢者は洋式のトイレが良い。洋式化を望みます。

○自治会加入率について、防災のためにも加入率を上げるようにしてほしい。

○高齢者の免許証返納時に貰える利用券は期限付きでなく使い切るまでにしてほしい。

○自主防災組織の運営費補助を増額してほしい。

○若い人が集まれる場所があれば良いと思う。



テーマ② 道路整備と下水道について

○東木倉地区には下水道は通っており、合併浄化槽を使用中であるが、水質検査協会は、検査する家庭と検査しない家庭がある。

○後台地区では、道路整備申請をする時は、全地区に了解を取って自治会全体で申請しているが、進まない。文教地区で学生も多いのに道路に雨水が溜まる。

○戸崎地区の集落排水の草刈りは、高齢化のため人数が足りない。全て市の管理にしてもらえないか。将来的に不安。

○鹿島地区は、合併浄化槽が多いが、汚水はU字溝に流すと水質問題がある。黙って流す人がいる。

○堀之内、寄居地区では、道路が細いため、中学生がドライバーに怒られること

もある。対策としてU字溝に蓋をしてもらいたい。

○神崎地区では、那珂二中向山線は痴漢も出るため、防犯の意味からも防犯灯の設置を要望したが、それは、自治会だと言われた。



テーマ③ 教育について

○市内幼稚園がひまわり幼稚園一園に統合されたことで不便を感じている。

○小中一貫教育について内容や効果が伝わっていない。

○子ども会の解散が相次ぎ、その弱体化が懸念されている。子ども会への支援をもっと積極的に行ってほしい。

○今後小学校の統廃合は止めてほしい。

○小中学校は、災害時の避難所にも使われるので、トイレの洋式化を進めてほしい。

○ICT教育の内容が保護者まで伝わっていない。今後ICT教育の授業参観を実施してほしい。

○特別支援学級への財政的な支援をお願いしたい。

○部活動の他に、クラブチームに所属すると選手になれないのはなぜか。

○就学後に障がいが見つかる、クラス変更に診断書が必要になる。その診断書を取るための予約が取れず一年以上待つことがある。適切な対応をお願いしたい。

